

〈大会統一テーマ〉

## 見つめなおそう! 私たちの社会

～コロナ禍を経て考えたいこと～

開催  
日時

2021年3月13日(土)

10:00～17:00

オンライン(ZOOM)開催

※YouTube配信はありません。

「全国消費者大会」は今回で59回目の開催となる消費者と消費者団体の集いです。

「世界消費者権利の日 World Consumer Right Day 3月15日」に合わせて開催します。

「全国消費者大会」参加の注意とお願い

今回はコロナ禍のため、ZOOMによるオンライン開催となります。ZOOMを使うには、Mac / Windows / iPhone / iPad / Androidのいずれかの環境(PC/スマートフォン/タブレット)、ZOOMアプリのインストールが必要です。あらかじめご準備をお願いします。

9:40～  
入室可能  
10:00

## 第1セッション コロナ禍と環境

### コロナ禍からの新たな社会 『グリーンリカバリー(緑の復興)』 ～経済復興と共に脱炭素社会へ～

コロナ禍で私たちの暮らしと経済は激変しましたが、環境面では経済活動の縮小により、二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)排出量などが減少し、世界規模で大気汚染が改善されました。しかしながら、海面水位の上昇、湿潤地域と乾燥地域で降水量の差の拡大、海氷の減少、海面水温の上昇など気候危機は依然深刻な状況です。コロナ禍を乗り越えるための経済の復興への取り組みと同時に気候変動対策や生態系の保全といった環境領域の取り組みも加速させていかなければなりません。このセッションでは、環境省・WWFジャパン・生協の報告から、私たち一人ひとりが何をすべきかを一緒に考えていきます。

11:30  
一旦退出  
いただきます。

12:40～  
入室可能  
13:00

## 第2セッション コロナ禍と人権

### 生活困窮・貧困の現場で起きていること ～「自助」「自己責任」で解決するのか～

コロナ危機は、労働問題や生活困窮、ハラスメントや差別など深刻な人権問題を発生させています。しかし、これらはコロナ危機以前から日本社会が抱えてきた問題です。人間の生存に不可欠な権利についても「自己責任」とする考え方、そして「自助」を一面的に強調する考え方が、さまざまな人権問題を生み出し拡大させている背景にあるのではないのでしょうか。本分科会は、コロナ禍のくらしの中で何が起きているのか、そして、その背景にある考え方と、これから求められる社会の課題について、生活困窮の最前線で活動されている藤田さんと一緒に考えていきます。

14:30  
一旦退出  
いただきます。

15:10～  
入室可能  
15:30

## 第3セッション コロナ禍とデジタル社会

### デジタル化社会の光と影 ～あなたの情報はどう取り扱われているのか～

スマートフォンの普及やクラウドサービスの提供など、私たちの日常生活では多様なサービスが提供されています。そして、コロナ禍においてはオンラインの活用が広がり、新たな可能性も広がっています。しかし、急速な技術革新の裏では消費者が知らぬ間に不利益を被っている可能性もあります。特に個人情報の取り扱いについては、便利なサービスを受けられるメリットがあれば、知らぬ間に第三者に情報提供されるデメリットもあります。デジタル化社会において個人の情報がどう活用されているのか、その問題点や注意点について考えます。

17:00

講師紹介

略歴



小西 雅子氏

世界自然保護基金(WWF)ジャパン  
専門ディレクター。

昭和女子大学特命教授兼務博士(公共政策学・法政大)。米ハーバード大修士課程修了。気象予報士。中部日本放送アナウンサーなどを経て、2005年に国際NGOのWWFジャパンへ。専門は国連における気候変動国際交渉及び環境・エネルギー政策。

環境省 地球環境局 総務課  
脱炭素社会移行推進室 補佐 島山 寛希氏

講師紹介

略歴



藤田 孝典氏

聖学院大学心理福祉学部客員准教授、  
社会福祉士

特定非営利活動法人 ほととプラス 理事 生活困窮者支援ソーシャルワーカー。専門は現代日本の貧困問題と生活支援。北海道大学公共政策大学院フェロー。北海道医療大学臨床教授。四国学院大学客員准教授。反貧困ネットワーク埼玉代表。

講師紹介

略歴

カリスコス  
アントニオス氏

京都大学大学院  
法学研究科准教授、  
博士(法学)

アテネ大学法学部卒業後、アテネ大学大学院法学研究科修士課程を修了。アテネ弁護士会所属の弁護士として実務に携わる。文部科学省の国費留学生として日本に留学し、早稲田大学で博士号(法学)を取得。日本消費者法学会理事、特定非営利活動法人消費者支援機構関西理事。

定員

各セッションごとに 300名

(事前申込みが必要です。定員になり次第締め切ります。)



参加費

無料

申込方法

①～③のいずれかの方法でお申込みください。

- ① 下記URLからGoogleフォームを開き、必要事項を入力、送信ください。  
(全国消費者団体連絡会のホームページー消費者大会のご案内より)

[http://www.shodanren.gr.jp/Annai/shouhisha\\_taikai\\_2020\\_annai.htm](http://www.shodanren.gr.jp/Annai/shouhisha_taikai_2020_annai.htm)

- ② 右の二次元コードからのお申込みフォームに直接ご入力ください。(Googleフォームに入ります。)

<https://forms.gle/9V1HxA1PQyREnArs7>



- ③ 次の必要事項をご記入の上、メールで下記アドレスへお送りください。  
(メールアドレス: [webmaster@shodanren.gr.jp](mailto:webmaster@shodanren.gr.jp))

お名前、(団体名)、メールアドレス、電話番号、  
参加したいセッション番号(1～3)またはテーマ(環境・人権・デジタル社会)

※参加セッションは、1つでも3つすべてでも構いません。

申込締切

3月5日(金) (締切日以後は事務局までお問い合わせください)

※ オンライン環境の問題などで会場参加をご希望の方は、事前にお問合せ先までご相談ください。新型コロナウイルス感染症の流行状況によっては、会場参加受付を見合わせる場合があることを予めご了承願います。

申込受付

- 申込方法①②でお申込みいただいた方は、送信直後に受付のメールが届きます。受付メールが届かない場合は、フォーム入力完了していない場合がありますので、再度、入力、送信をお願いします。
- 申込方法③でお申込みいただいた方は、土日祝日を除く翌営業日までに受付の返信メールをお送りします。申込後、2～3日経っても返信がないときは、お問合せ先までご連絡ください。

注意事項

- ① 申込受付が完了している方には、3月9日(火)および12日(金)にZOOMのURLおよび資料のご案内をお送りします。ご案内が届かない場合は、お問合せ先までご連絡ください。
- ② ZOOMのURLは、3セッションとも同じものになります。各セッション開始20分前から入室できます。そのため、すべてのセッションに参加予定の方でも、一つのセッションが終わりましたら、一旦退出いただきますよう、ご協力をお願いします。

お問合せ先

第59回全国消費者大会実行委員会事務局 (一般社団法人 全国消費者団体連絡会)

〒102-0085 東京都千代田区六番町15 プラザエフ6F

電話: 03-5216-6024 FAX: 03-5216-6036 メールアドレス: [webmaster@shodanren.gr.jp](mailto:webmaster@shodanren.gr.jp)

URL: <http://www.shodanren.gr.jp>

全国消費者大会

案内ホームページURL: [http://www.shodanren.gr.jp/Annai/shouhisha\\_taikai\\_2020\\_annai.htm](http://www.shodanren.gr.jp/Annai/shouhisha_taikai_2020_annai.htm)